

## 理事長挨拶



宮原 秀夫

独立行政法人情報通信研究機構 (NICT) は、情報通信分野における唯一の公的研究機関として、我が国の国際競争力強化と社会の持続的な発展に向けて必要となる研究開発を先導し、またそのための人材を育成していく役割を担っています。

具体的には、第一に「研究資金の効果的な配分を含めた我が国の研究開発の戦略的な先導」、第二に「研究開発から標準化・技術移転・実用化までを視野に入れた研究開発の枠組みの提案と実行」、第三に「積極的な政策への提言や国際的な連携、さらにこれらを支える人材育成」です。

これらを推進するため、「産学官の、人も含めた研究リソースの集約」「戦略に基づいた多様な研究開発施策の推進」「協調と競争を推進するための研究者及び組織間の連携機能の強化」を重点化項目として取り組んでいます。

研究開発分野としては、新世代ネットワーク技術領域、ユニバーサルコミュニケーション技術領域、安心・安全のための情報通信技術領域の三つの技術分野に重点化して、基礎的な研究開発から先導的な研究開発までを一貫して実施するとともに、大学、民間等の研究開発を支援する戦略的ファンディングと通信・放送事業の振興等を総合的に推進しています。

平成 19 年度は、社会基盤となりつつある情報通信ネットワークに関して、顕在化してきた課題を解決し、真の社会基盤となり得る情報ネットワークアーキテクチャの確立のため、組織横断的に新世代ネットワークの研究開発にかかわる技術戦略、海外戦略、研究資金戦略、テストベッド戦略、人材育成戦略の策定に取り組みました。今後はこれらの戦略に基づいた提言と実行により、10 年後に有用となる情報ネットワーク技術の研究開発を先導、推進してまいります。

本年報が、私ども NICT を理解していただく一助として、さらには、産学関係機関との一層の連携にご活用いただければ幸いです。

今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。